

秋の空は高く広く澄んでいて、大きく深呼吸してみると、周りの景色も違って見えてきます。

先日の台風の被害のニュースを見る度に、小さなお子さんをお持ちのご家庭は、さらに緊張感の中で過ごしていらっしゃるだろうと思いを馳せていました。様々な試練があるのが人生ですが、その時に何を考え、その経験から何を学ぼうとするか、その大人の姿勢や姿から、子どもたちは多くを学んでくれていることを感じます。あの東日本大震災の時に小学4・5年生だった子どもたちが、今、短大に在籍しています。当時、子どもだったけれど、多くのことを見て感じていた子どもたちが、大人になって、これから自分たちができることを考えています。とても心強いです。

大型バスでお出掛けしたよ！

奥田レポート

前日からの雨で、当日のお天気が心配された10月11日でしたが、バスに乗車するころには小降りになり「私たちの日頃の行いが良いからですね～」と自画自賛しながらバスは目的地に向けて出発しました。



座席はほぼ満席！ 子ども、お父さん、お母さん、おばあちゃん、そして、学生が隣り合っておしゃべりしました。みんなでお出掛け、わくわくするね！

前から見ると、小さな子どもたちはシートに埋もれてほとんど見えず・・・でもしっかりと元気な声が響いていました。

あっという間にササキ牧場到着です。

「モ～～」遠くから、牛たちの声が聞こえます。何が待っているのかも分からずに、牛舎に向かって歩いていく子どもたち。次第に牛の声も大きくなり、匂いも漂ってきました。牛舎の隙間から動いている牛の気配を察知したTくん(2歳8か月)。もうこれ以上、進もうとしません。お母さんと学生が、「怖くないよ」「牛さん、待ってるよ」と声を掛けますが、そちら(牛舎)に顔を向けることすらしません。しかし、この距離で十分牛を感じる経験が出来たTくんでした。



こちらは、子牛たちの牛舎。子牛といっても、大きいですよ。子どもたちは、牛から距離をとってじっと見つめます。その迫力に圧倒された子どもたちは、お母さんに「抱っこ」を求め、“安全基地”から牛をじっと見ていました。

平気な子どもはどんどん牛に近づき、牛に手を伸ばしていましたよ。



こちらは、大人の牛の牛舎です。子どもの目線から見たら、かなりの大きさです。

Eくん(1歳8か月)は、牛に釘付け！ そこから動かなくなりました。学生2人も牛に声を掛けながら、Eくんと同じ目線でその気持ちに寄り添い、共感していました。その後、お母さんにお話を伺うと、ご家庭でも動物の本が好きでよく見ているとのことでした。子どもが興味を示すものは、それぞれですね。



Yちゃん(2歳10か月) Hくん(2歳6か月)も、しばらく牛舎にいました。同じく、動物に興味があるんですね。

この野外保育は、みんなで一斉に行動しません。子どもたち一人一人の興味に応じて、主体的に動けるよう、学生たちはサポートに徹しました。



次は、ササキ牧場カフェにて、牛乳やソフトクリームをいただきました。牛さんのおっぱいを少し分けてもらっているんだね。おいしいものを食べると、みんないい顔になります！

大人も癒されるひと時でした。



広いところに出ると・・・
子どもは 走る！走る！
大人は追いかける！追いかける！



学生たち、大活躍です。



学生レポート



バラ園を歩いている途中、私とEくんのお母さんが道端にいもむしを見つけてました。「何かいる」というと、Eくん（1歳8か月）もいもむしに気付き、興味を示してくれました。一緒にじっと観察していると、いもむしが動き出しました。それを見たEくんは少し驚き、後ろに下がりましたが、いもむしが気になるようで、しばらくじっと見つめていました。

初めて見る色のいもむしに興味を示していて、まだ言葉で表現しなくても、表情や動きから楽しんでいることが分かりました。

こども保育コース1年 M

大きな広場に向かう途中で、大きな石を見つけたSちゃん（2歳7か月）。裸足になって、芝生や石の感触を足の裏で感じていました。雨上がりであったため、石もひんやりしていて、気持ちよさそうにしている様子が見られました。先生からカメラを向けられると、ポーズを決め、満面の笑みを浮かべていました。

裸足になって感触を楽しむことは、良い刺激になると分かりました。裸足で遊ぶ機会を作る保育をしてみたいと思いました。

こども保育コース1年 S



さあ、そろそろ帰る時間ですよ。憧れの大きなバスに乗って、出発です。

Tくん（1歳7か月）は、福島交通のバスのおもちゃを車窓に走らせて、バスを満喫していました。



帰りのバスでは、大好きなお母さんの胸でスヤスヤ・・・
どんな夢を見ているのかな～
また、みんなでお出掛けしたいね！



富田レポート

Kちゃん(3歳7か月)は、お姉さんの手をしっかり掴み、まず牛にご挨拶。初めは牛を見て存在の大きさにびっくりしていました。その後恐る恐る近づき、じっと牛を見つめていたKちゃん。「牛さん見たい。」ともう一度牛舎に戻り、ゆっくり牛との時間を楽しんでいました。子牛もKちゃんに近づき、舌を出す様子も見られました。



牛を見た後は、ささき牧場でアイスクリームや牛乳をいただきました。Sちゃん(2歳8か月)は「美味しい」と最高の笑顔でソフトクリームを食べていました。「いつも飲んでいる牛乳より濃厚で美味しい。牛からこの牛乳は作られているんだよ」と親子で美味しくいただきました。



あづま総合運動公園のバラ園へ到着しました。「バラの香りがする。とげは触ると痛いね」と実際に見て、触ってバラを楽しみました。



たくさん遊んだ後は、帰りのバスでおやつの時間。「たくさん遊んで、お腹すいたね。」と自分で持ってきたおやつを食べていました。帰りのバスでは、おやつを食べたりゆっくり休んでいる姿が見られました。



今回の野外保育では、保護者の方から「子どもは、本で牛を見ていたが、初めて直接見ることができ良かったです。」と嬉しいお話をいただきました。

子どもたちは、牛の目の色、おしっこ、うんち、鳴き声等を体感し、「おしっこいっぱいしてるよ。もーって鳴いているね。」等と嬉しそうに話をしてくれました。

自然の中で、牛、花、植物等の触れ合いを通して五感で感じた沢山のわくわくが、子どもたちの笑顔・表情に溢れているように感じました。

本当にありがとうございました。

(富田祐香)

庭仕事を一緒に



7月に、向日葵の種とコスモスの種を植えましたね。向日葵は、ヒョロヒョロ〜と伸びて小さな花を咲かせましたよ。庭の花にはたくさんの蝶々が集まってきましたね。

今日は、枯れたツゲの木を取り除き、そこに金木犀を植えようと、学生たちは庭仕事を始めました。Hくん（2歳6か月）も小さなシャベルを持って、力を貸してくれました。ありがとう！！

来年の秋には、良い香りを漂わせてくれるかな〜



庭仕事の途中で、雨が降ってきました。

「雨だ〜！」学生たちは庭仕事の手を止めて、屋根のあるところで雨宿り。庭で遊んでいた子どもたちも、一緒に雨宿り。

それでも、大きなスコップでお仕事をしたいくて、ウズウズしているHくん（2歳6か月）。みんなに「傘はある？」「雨合羽があると濡れないね」と声を掛けられます。

雨の時は、どうしたら濡れないか、一緒に考えながら支度をして、雨の庭を散歩するのも楽しいですね。



庭に、小さな池ができましたよ。“水辺の生き物が集まる場所を作りたい”と、学生たちが安心・安全なビオトープを考えてくれました。

かわいいメダカちゃんが泳いでいますよ。

何匹いるかな？



畑の土づくりも完了し、ふかふかの土のベッドに、冬野菜の種をまきました。収穫そして料理して食べよう！と、学生たちは計画しています。小さな苗や種からの成長を見守っていきましょう。

それから、春に向けて、球根も植えました。春には、どんな花が咲いて、子どもたちと遊んでくれることでしょう。

今後も、庭プロジェクトの学生たちが、広場の時間に庭仕事をしますので、一緒にご参加ください！



おはなし会で出会ったおはなしたち



10月8日は、図書館で“ととけっこうのおはなし会”をしました。大型絵本「もこもここ」紙芝居「ブルルン ガタゴト いってきまーす」をみんなで楽しみました。

♪「おでこさんをまいて」は、大好きなお母さんが、歌をうたいながら顔を撫でてくれます。子どもたちは安心しきって・・・何て穏やかな表情なのでしょう。触れ合う時間の大切さを教えてくれます。

大人が丁寧に触れていくことで、子どもは安心して顔への刺激を楽しむようになります。大人は遊びを進めながらも「今日の顔色はどうか？目は赤くないかな？鼻水は出ていないかな？」とその日の子どもの体調を確認することができます。また、その日の反応によっても子どもの体調を確認することが来ます。

「0・1・2歳のふれあいうたあそびうた
やさしさを育む88の関わり」より

♪おでこさんをまいて♪

おでこさんを まいて
めぐるさんを まいて
はなのはし わたって
こいしを ひろって
おいけを まわって
すっかり きれいに
なりました



最後に、親子で絵本を見ました。大好きなお母さんの声で言葉を耳から届けてもらい、絵本の世界を楽しむ時間は、愛で心が満たされる時間でもありました。

新米おにぎりと秋の味噌汁を味わおう

皆さん、今年の新米は、味わいましたか？

おいしいものをおいしい時期にいただくことは、身体にも心にも栄養を与えてくれます。そして、一緒に「おいしいね」と顔を見合わせて共感してくれる人がいることが何よりも大切です。

今回、広場では、福島県国見町の農家さんのご協力で、美味しい新米を届けていただきました。それから昨年広場のみんなで仕込んだおいしい味噌があります。11月8日（金）は、たっぷり遊んでおなかをすかせた後、炊き立ての新米おにぎりと、秋の味噌汁をいただきます。



今年の味噌を作るよ

今年は、映画「いただきます」を広場の保育室でも上映します。

12月3日(火) 10:00~11:15(75分上映)を予定しています。子どもたちはいつも通りに遊ぶ中、大人たちはテレビの前で映画をみませんか? 静かにする気遣いもいらず、「ながら映画」の時間になります。最初から観たい方、10時前にお越しください!



しあわせは、食卓のなかにある。笑って、泣いて、ほっこり元気をもらう
子育てエンターテイメント・ドキュメンタリー!

ナレーション: 石田ゆり子 エンディングテーマ: 坂本美雨 with CANTUS
プロデューサー: 安武信吾 監督・撮影: オオタヴィン

桜の聖母短期大学 保育セミナー「いただきます」上映会

&オオタヴィン監督講演会 12月7日(土) 13:00~16:00
入場無料

お問合せ・お申込み: 主催 桜の聖母短期大学 生活科学科 福祉子ども専攻
子ども保育コース 山下敦子 Mail: yamashita-a@ssjc.ac.jp

12月7日(土)は、
こども保育コースの
学生対象の上映会
です。一般の方の参加も
できますので、しっ
かり観たい方は、こ
ちらにもお申し込み
ください。

時間 13:00~16:00
場所 500番教室
(マルグリット館5階)

- ① 映画「いただきます」
(75分上映)
- ② 監督講演 (60分)
- ③ 映画「その後のなち
ゃんのみそ汁 Gift」
(20分上映)

詳細は、保育室にて
フライヤー配布中!



広場では今年の味噌を作りますよ。
味噌づくりは、12月13日(金)を予定しています。

お知らせ

桜の聖母短期大学 親と子のひろば

ママと赤ちゃんのからだの相談日

10月25日（金）
11月 8日（金）
12月13日（金）



COPYRIGHT

*詳細は、第5号をご覧ください

あかしゃ祭

日時 11月3日（日）

こども保育コースの企画は「絵本の世界に飛び出そう」です。お楽しみに！

*詳細は、保育室のポスターをご覧ください



文責 奥田美由紀

今後の予定

- 11月 1日（金）
- 5日（火）あかしゃ祭の振替休日
- 8日（金）
- 12日（火）
- 15日（金）休み（入試のため）
- 19日（火）
- 22日（金）10:00~10:20 図書館でおはなし会
10:30~11:30 庭遊びのみ
- 26日（火）
- 29日（金）10:00~11:30 庭遊びのみ
- 12月 3日（火）
- 6日（金）10:00~11:30 庭遊びのみ
- 10日（火）
- 13日（金）
- 17日（火）
- 20日（金）
- 24日（火）～ 休み

1月7日（火）から始まります。

下記の3日間は、保育室が
使えませんが、庭のみで遊べ
る親と子の広場開催です。
よろしければ、庭に遊びに来
ませんか？

庭開放の時間帯は、次のよ
うになります。

- 11月22日（金）
10:30~11:30
- 11月29日（金）
10:00~11:30
- 12月 6日（金）
10:00~11:30



桜の聖母短期大学

🏠 福島市花園町 3-6

☎ 024-534-7137

（代表）

